

アイデアファクトリー運営上の FAQs

一般財団法人製造科学技術センター 国際部

本事業は、学会員から提案のあった調査研究テーマについて、それに興味を持つ賛助会員である企業が共同で研究会を組織することにより、共通の問題意識を抱える学会員と企業会員とが直接の意見交換、調査および基礎研究等の活動をするを通じて研究開発への次のステップへの足がかりを築いていこうというものです。研究期間は原則 2 年間とし、調査経費として 1 テーマにつき年間上限 150 万円を学会員に提供するとともに、会議室の提供等のサポートを行います。

出口イメージとしては、

- ・公的資金によるフェージビリティスタディの実施
- ・産学共同による大型の研究開発プロジェクトの提案・実施
- ・企業による単独／共同プロジェクト化(コンソーシアムの形成)
- ・企業の研究計画／製品開発計画への反映・発展

などにつなげることを目的とします。

リーダー／参加企業の皆様におかれましては以下の FAQs を参考に活動されることをお願いいたします。

FAQs

●テーマの提案・採択について

1) テーマの提案

MSTC がテーマを公募します。MSTC 学会員は誰でも提案できます。学会員以外でも、きちんとした管理体制／経理基盤を持つ大学／研究機関等に所属する研究員も提案することは可能で、提案が採択された場合、学会員となって頂きます。

2) リーダーは学会員でなければならないか

リーダーは必ずしも学会員である必要はありません。しかし、その方が現実的であるといえます。つまり、ニーズオリエンテッドなアイデアファクトリーにおいても、問題解決には技術シーズを持っている学会員の参加が効率的であり必要であること、企業メンバーがリーダーを務める場合、高額な人件費の発生が予想され 150 万円／年程度の委託費ではカバーされない可能性が高いこと、参加／協力頂く学会員に対して委託研究費が必要になること等の理由からです。もちろん、効率的なアイデアファクトリー運営はシーズオリエンテッドなテーマにおいても、リーダーに任せきりではできませんので、企業メンバー側からもきちんと要望・ニーズを伝えていく必要があります。

3) テーマの分野

テーマの分野はものづくり関係の技術に関することであれば分野を問いませんが、ものづくりにおける低炭素化、エネルギー利用の効率化およびスマート化を目指すプロセス・イノベーション、プロダクト・イノベーションに関連したテーマを特に歓迎いたします。

4) テーマ採択の基準

採択は賛助会員の参加希望投票によって決定されます。賛助会員 5 社以上の参加希望があったテーマのうち上位 2 テーマを原則採択しますが、応募状況によっては、より少ないメンバーでの採択もあり得ます。5 社以上の参加希望があることを基本的な要件としたのは特定企業／大学への補助としてではなく、広く会員企業に共通する問題点／課題の解決を図ることを基本理念としているためです。

●アイデアファクトリーの運営について

5) 研究期間

研究期間は最大 2 年です。その間に次の段階(社内個別研究、アイデアファクトリー参加企業同士の共同研究、リーダーへの委託研究等)へステップアップの準備を整えて頂きます。2 年目への継続につきましては年度末における進捗の状況や参加企業の継続参加意思を総合的に判断して決定します。例えば、参加希望者が減少し、3 社以下となった場合はそのアイデアファクトリーは中止になります。

6) 運営委託の方式

運営はリーダーに委託いたします。そのため、MSTC とリーダーの所属する機関との間でアイデアファクトリー研究契約を締結いたします。研究契約書の様式は基本的に各学術機関の標準様式に従います。標準様式がない場合は MSTC が過去の研究契約書をベースに作成した様式を適用します。

7) 委託金の使途

委託金の使途に関して、通常の(学術)委託契約と変わるところはありません。リーダーは、事業計画書に明記された支出計画に則って予算管理をしてください。常識的／良識的な使用であれば問題ありません。アイデアファクトリー運営・テーマ研究実施に要する、①国内外旅費、②補助員雇上費用、③文献費・翻訳費、⑤MSTC 会議室以外で開催する研究会の会議費等が考えられます。なお費用計画と実績が大きく異なるおそれがある場合には、事前に MSTC にご相談ください。

8) 委託金の費目間の流用は認められるか

委託金の費目間流用に関しては、常識の範囲内なら認められます。大幅な変更が必要な場合は事前に MSTC にご連絡ください。

9) MSTC のロジ支援範囲／内容

MSTC では各アイデアファクトリーのセッション(会議)開催(原則 MSTC 会議室で開催。年 4~6 回程度を想定)をロジスティクスの面で支援いたします。支援の内容はリーダーと協力しつつ、

- ①会議開催案内／メンバー招集
- ②会議室準備
- ③討議資料の準備(個別資料そのものはメンバーが作成)
- ④議事録取り纏め(個別の議事録はメンバーが作成)
- ⑤報告書の取り纏め支援等
- ⑥その他アイデアファクトリー運営に関してリーダー・メンバーから協力要請のあった事項

を考えています。なお、テーマ毎に MSTC は担当スタッフを決め、業務に支障がない限り会議に出席して議論に参加

します。担当スタッフの出張経費等が生じた場合には MSTC で負担いたします。

10) 各アイデアファクトリーのセッション(会議)開催場所は MSTC でなければならないか

基本的には MSTC 会議室で開催してください。しかし、アイデアファクトリーにおいて大学研究施設の利用が必要な場合や、参加企業の生産現場・工場見学が必要になる場合は、そのような場所でも実施することも可能です。

11) 他のアイデアファクトリーへの途中参加は可能か

アイデアファクトリーの基本はできるだけ多くの会員が積極的に参加し、会員同士の交流を通じシナジーをあげることです。その観点からは、MSTC としては途中参加も推奨いたします。ただ、参加投票をしてテーマ決定をしている関係から、途中参加企業の受け入れは原則、それら参加投票した企業及びリーダー(提案者)の了解が得られることを条件といたします。

12) 途中の退会は可能か

途中退会は自由です。しかし上で述べたように、アイデアファクトリーの基本はできるだけ多くの会員が積極的に参加し、会員同士の交流を通じシナジーをあげることです。その観点から、できるだけ活動を継続するようお願いいたします。途中から担当者の業務が忙しくなって、アイデアファクトリーセッション(会議)に出張参加することが難しくなった場合は代理の方を立てて当面の忙しい時期をしのぐ等の対策をとって活動を継続することをご検討ください。

13) MSTC 会員以外の参加は可能か

学術関係者を除き、原則として MSTC 賛助会員以外の企業研究者の参加は認められません。賛助会員以外の企業については、賛助会員になって頂くまたは、次年度からの賛助会員加入を確約して、今年度は 1 テーマ 25 万円の負担をいただければ参加可能です。ただし、参加企業からの要請に基づく、当該アイデアファクトリーの研究のために非会員企業の研究者の通常参加(毎回会員企業と同じように参加すること)が必要不可欠な場合は、他参加者の意見を踏まえ、ケースに応じて参加可否を検討いたします。MSTC 担当者までお知らせ下さい。

なお、アイデアファクトリーの個別セッション(会議)で非会員の研究者や大学の先生に講演をお願いすることや意見を聴取すること等については問題ありません。

14) 参加企業の費用負担

基本的に参加企業が当該アイデアファクトリーの運営に関して、費用負担することはありません。運営は学術メンバーへの委託金と MSTC の費用で賄われます。但し、アイデアファクトリーセッションに参加するための出張旅費、アイデアファクトリー研究の担当部分を実施する／社内データを収集する等に要する研究員の人件費・機材費等が発生した場合は参加企業の負担となります。

15) 参加企業の義務

参加企業の義務は、アイデアファクトリーの会議に出席し、目的達成のために積極的に貢献することが求められます。研究分担等は必ずしも必要ではありませんが、当該アイデアファクトリーリーダー及び参加者同士の合意の上で研究分担されることは推奨されます。アイデアファクトリーの基本はできるだけ多くの会員が積極的に参加し、会員同士の交流を通じシナジーをあげることです。その観点からは、できるだけ積極的にアイデアファクトリー活動に参加し、研究分担することが望まれます。

●研究成果の取り扱い・報告について

16) 研究会成果の公表

MSTC は年 1 回各アイデアファクトリーの活動概要／成果を広く皆様に知らせるためアイデアファクトリー総会を開催します。各アイデアファクトリーは活動概要・成果を発表するものとします。但し、アイデアファクトリー活動の中から知的財産権(IPR)が発生する事態はあまり想定されていませんが、IPR に関連する事項は、当該権利が保護されるまでは公表する必要はありません。

また、実施報告書およびアイデアファクトリー総会での発表資料は一般に公開し、新規メンバー募集／新規プロジェクト立ち上げに供するため MSTC ホームページに掲載します。

17) 研究成果の帰属

研究成果の帰属は当該成果を生み出したアイデアファクトリーメンバーに帰属します。メンバー内での成果の配分は「貢献と利益のバランス」の原則に従ってメンバー間で決定されます。

18) 終了後の検査

委託研究期間(毎年度)が終了したら、委託契約の履行に要した費用の検査・確認(経費証憑類のチェック、購入物品の確認等)を実施計画書に照らして実施します。

但し、国公立大学、一部私立大学等、機関による適正・厳格な費用管理がなされると思われる機関と委託契約を締結する場合は、MSTC による検査を省略し、当該機関の管理部門の検査・証明でもって、これに代えることがあります。

19) 終了後の義務

上に述べた「アイデアファクトリー総会」での成果報告、またそのための PPT 資料の作成をしてください。

なお、新規プロジェクト(自社単独／参加者共同／国際共同を問わず)立ち上げ等の義務はありませんが、アイデアファクトリーで漫然と意見交換を行っただけ、何の成果もなかったというのでは、アイデアファクトリーの趣旨に反します。MSTC としては、密度の濃い技術的意見交換・交流を通じて、参加メンバー間で何らかの新たな研究テーマ立ち上げのきっかけができることを期待しています。

以上